

地域発  
公明党

# さわやか No.51 ニュース

県会・市会  
鶴見政調会

\*発行責任者\*  
鈴木 ひでし  
まきしま 秀昭

## 「在日米軍基地と防災」を視察

### 鈴木県議、まきしま市議が沖縄へ

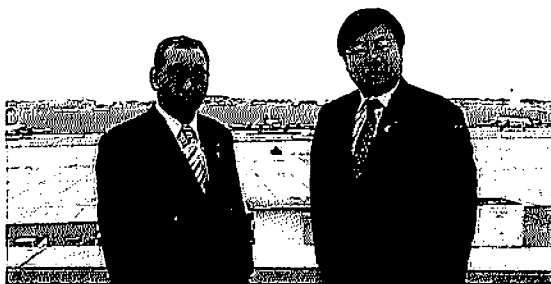
在日米軍基地  
鶴見貯油施設の近隣防災の強化へ

鈴木ひでし県議員、まきしま秀昭市会議員は、平成19年11月26日・27日に沖縄県の在日米軍基地関連を視察しました。

名護市では島袋吉和市長と、宜野湾市では伊波洋一市長と会談を行い、同じように米軍基地を抱える都市としての意見交換を行いました。

また、名護市消防本部、嘉手納町のニライ消防本部、宜野湾市消防本部の方々と「基地と防災」をテーマにそれぞれ

ニライ消防本部屋上から  
嘉手納基地を望む



れに有意義な意見交換を行いました。

災害対策として大変に参考になったのが、ニライ消防本部も、宜野湾市消防本部もともに隣接在日米軍基地と災害時の協力協定を結んでいる事でした。

いままですで大きな災害トラブルを発生させていないニライ消防本部では、嘉手納米軍基地と協力体制を敷いて、大規模な消防訓練を軍・市共同で開催しています。しかし、宜



名護市役所市長室にて島袋市長と会談

野湾市消防では、平成16年8月13日に起きた、普天間基地米海軍のヘリコプター墜落事故の際、宜野湾市消防本部とアメリカ軍司令部とのやり取りを説明され、住民の安全より「軍における機密保持が、最優先されている」事を聞かされ、非常時の基地対策の難しさを思い知らされました。

在日米軍鶴見貯油施設を抱える我が街でも、今回の視察調査を踏まえ「基地と近隣の防災」をより深く検証し、新たな「地域安全」施策を一日も早く打ち出していく決意です。



宜野湾市役所消防本部にて普天間基地の防災を学ぶ

県会



鶴見から始める街づくり  
鈴木ひでし

市会



安心して子育ての出来る街・つるみ  
まきしま秀昭